

校務改善 NEWS No.6

平成24年度東京都教育庁人事部

校務改善表彰

学校・団体 32校

個人 4名

平成24年度東京都教育庁人事部「校務改善表彰授与式」が、2月19日(火)午後4時より都庁第二本庁舎31階特別会議室21で行われました。



平成25年3月8日
[発行]
校務改善推進会議
[事務局] 東京都
教育庁人事部職員課
〒163-8001
新宿区西新宿 2-8-1
都庁第二庁舎 27F 南

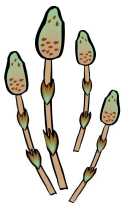


各学校の取組を紹介

校務改善表彰は、「校務改善推進プラン」の具体的方策として、平成24年度から実施しているものです。
小・中学校は、各区教育委員会等から、都立学校は、所管の学校経営支援センター等からの推薦を受け、審査を経て受賞が決まりました。

- 本年度表彰件数の内訳は、次のとおりです。
- (1) 学校・団体表彰
 - 小学校 14校
 - 中学校 13校
 - 高等学校 4校
 - 特別支援学校 1校
 - (合計 32校 24団体)
 - (2) 個人表彰
 - 主幹教諭 2名
 - 事務職員 2名
 - (合計 4名)

表彰された各学校の校務改善の取組については、本紙面及び都教育委員会ホームページの「校務改善」のコーナーで、御紹介いたします。



受賞した学校・団体名

- ▼台東区立根岸小学校 ▼江東区立東陽中学校ほか5校計6校 (東陽中学校・深川第五中学校・深川第六中学校・第三亀戸中学校・第二大島中学校・第四砂町中学校) ▼大田区立西六郷小学校 ▼世田谷区立梅丘中学校 ▼北区立飛鳥中学校 ▼荒川区立汐入小学校 ▼板橋区立赤塚第三中学校 ▼練馬区立光が丘第八小学校 ▼青梅市立河辺小学校 ▼府中市立府中第五小学校 ▼昭島市立拝島第三小学校 ▼調布市立第四中学校 ▼小金井市立南小学校 ▼国分寺市立第八小学校 ▼国立市立国立第五小学校 ▼清瀬市立芝山小学校 ▼武蔵村山市立第十小学校ほか3校計4校 (第十小学校・第二小学校・第三中学校・第五中学校) ▼西東京市立田無第二中学校 ▼神津島村立神津小学校 ▼都立浅草高等学校 ▼都立城東高等学校 ▼都立大江戸高等学校 ▼都立しいの木特別支援学校 ▼武蔵丘高等学校

個人表彰の受賞者名

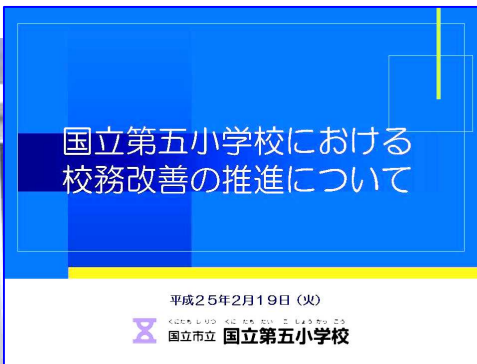
- ▼井上 信一 (大田区立雪谷小学校主幹教諭) ▼小林 太 (世田谷区立赤堤小学校主幹教諭) ▼齋藤 直美 (立川市立第一小学校事務主任) ▼加藤 誠一 (西東京市立保谷第二小学校事務主任)



平成24年度校務改善表彰状授与式 次第

- 1 開会
- 2 主催者紹介
- 3 校務改善表彰受賞者紹介及び表彰状授与
- 4 校務改善事例紹介 国立市立 国立第五小学校
- 5 主催者挨拶
- 6 閉会

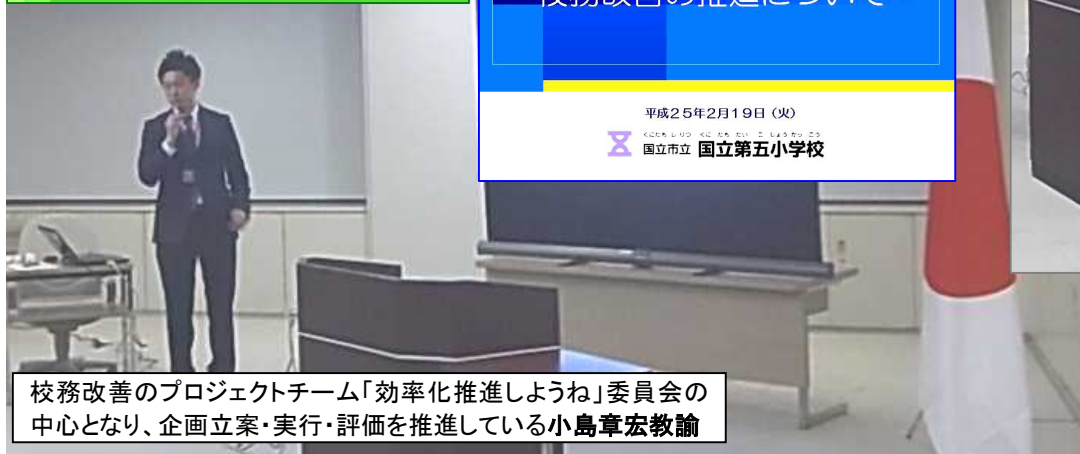
受賞校の中から、具体的な取組例を多く提案された国立第五小学校より、取組の事例紹介をしていただきました。



堀越裕之校長



【校務改善表彰校の事例紹介】 国立市立国立第五小学校



時間確保が最大の課題

このような機会をいただき、大変、感謝しています。新指導要領実施による時間確保の必要性、人材育成のための時間設定などの早急に取り組むべき課題に、若手の力も借りて進めてきました。

①生活時程の見直し

本校の職員朝会は、挨拶のみとし、必要な事柄は、黒板に掲示して連絡します。挨拶の後は、朝掃除。まずは、10分間で掃除をします。昼掃除も無くし、時間を短縮。これにより、放課後約40分の時間を確保しました。また、平日は会議をせず、月1回の土曜公開日の後にまとめて行います。その代わりに、月1回、ノー残業デーも設けました。

時間	内容	時間	内容
8:15	登校	8:15	登校
8:25	朝会・集会	8:25	清掃
8:40	学級指導	8:35	学級指導
8:45	1校時	8:40	1校時
9:30	2校時	9:25	2校時
9:35	2校時	9:30	2校時
10:20	中休み	10:15	中休み
10:40	3校時	10:35	3校時
11:25	4校時	11:20	4校時
11:30	4校時	11:25	4校時
12:15	給食	12:10	給食
		12:55	給食
13:05	清掃		屋休み
13:20	屋休み	13:15	14:00
13:40	5校時	14:05	6校時
14:25	5校時	14:30	6校時
14:30	6校時	14:50	6校時
15:15	6校時		

時間の確保

②校務分掌の再編成

教務事務を全員に割振り、進行管理を教務主任が行います。重複する分掌は精選し、二人で一役の体制とし、経験を伝達

③資料のデータ化

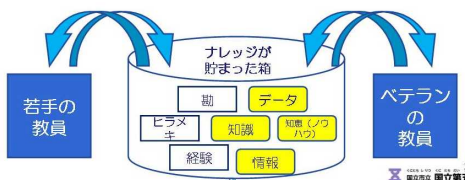
校内LANを活用し、文書を共有するように改善しました。ネーミングルールも統一しています。職員会議資料をデータで提示するなど、ペーパーレス化を進めました。また、児童名簿を一括して管理し、誰からでもアクセスできるように、ファイルのリンクを工夫しました。

④集金システムの改善

年間の集金額を銀行に一括納入してもらうよう保護者に説明し、学期ごとに会計報告を行う方式に改善しました。また、写真業者の集金業務を、業者による集金に変更し、会計事故のリスクも減少させました。

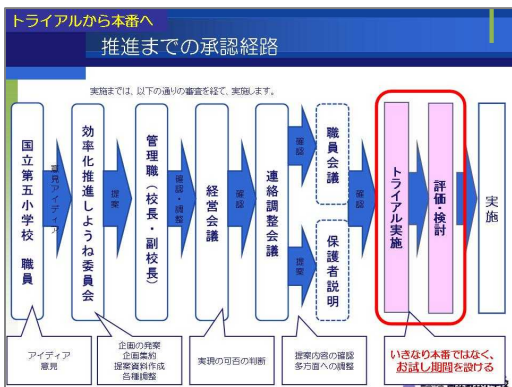
⑤ナレッジの共有化

資料を探す時間の短縮と、ノウハウの共有を少しずつ進めています。



⑥授業改善プロジェクト

本校は理科の研究校ですが、理科以外の国語、算数なども、ベテランの教員が一人ずつリーダーとなり、若手教員がOJTを通して研究授業を行い、話し合いながら相互に高めていくという体制を作りました。



トライアルから本実施へ

まずはトライアル実施、その後、評価・検討して本格実施するという流れを作りました。集金システムなどの改善は、保護者の方々の大きな理解のもとに進めることができました。小さな成功体験を積み重ね、「まずはやってみよう！」の職場環境が推進力となりました。